

天の川第2地区 元気な地域づくり計画

都道府県名	市町村名	地区名	計画期間	事業実施期間
北海道	上ノ国町	天の川第2	17年度～19年度	17年度

(農業地域類型)

都市的地域	平地農業地域	中間農業地域	山間農業地域
	<input type="radio"/>		

(地域指定)

特 定	山 村	過 疎	半 島	離 島	沖 縄	奄 美	小 笠 原
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				

1. 元気な地域づくりのテーマと目標

テーマ 地域農業の持続的発展のための基礎づくり

目標1: 担い手農家の経営規模拡大

目標2: 農業生産法人の設立促進及び新規就農者の促進育成

目標3: 畑作を取り入れた輪作体系の促進

2. テーマ及び目標設定の考え方

①地区の概要

天の川第2地区は、町北部を流れる2級河川天野川と道道江差木古内線にはさまれた場所に位置し、地形は平坦で、土質は沖積土で、水稻を基幹とした水田地帯を形成している地域であるが、近年、農業生産法人を設立し、水田単作の農業経営から畑作を取り入れた大規模経営に取り組むなど、積極的な取り組みが行われている。

②地域づくりの現状と課題及び今後の展開方向

天の川第2地区は、農業以外に主だった産業がなく、市街地に隣接した地域であることから、高齢化などにより農業経営を廃業した後も個人資産として農地を保有し続ける傾向が強く見られ、これら農地を中心として遊休化が進み優良農地の荒廃が進んでいた。

このため、基盤整備事業に取り組み遊休地等を解消し、担い手農家への農地の利用集積をすることで、経営規模拡大、大型機械の効率的利用や農業生産法人確立の促進及び新規就農者の促進育成、また、畑作を取り入れた輪作体系の促進に努め、合理的な経営基盤を確立することで地域の活性化を図る。

③別途作成されている計画・プラン等における位置づけ

平成11年度策定の第4次上ノ国町総合発展計画で、「風」ルネサンス 人が輝き 町がきらめく 人と自然が調和した文化香る町」のテーマのもと、基盤整備の立ち遅れの解消と集約型農業への転換による農業振興を図り、良食味米の安定生産、品質向上と生産コストの低減に努め総合的、効率的な環境を構築する。

3. 目標を定量化する指標(数値目標)

	指 標	単位	定 義	指標設定の考え方(目標との関連性)	現 在 値	基準年度	目 標 値	目 标 年 度
必 須	・基盤整備事業の着手までの年数	年	事業実施後、基盤整備事業の着手までの年数	土地改良事業による換地計画の実施により、農用地等の集団化の結果、認定農業者等を中心として利用集積を実施	—	17	2	19~20

4. 元気な地域づくり計画の取組方針

取 組 方 針	主 な 対 策
・基盤整備事業の実施により遊休農地を解消し、併せて換地を行うことで経営農用地の集団化を計り農作業の効率化、労働時間の短縮、コスト低減、担い手農業者への利用集積を進め、担い手農家の育成確保を目指す。	農地基盤整備対策

5. 本計画の住民への周知方法

本地区の地域住民への周知方法

平成17年6月 地区別説明会等を開催し、期成会を設立

〃 年8月 住民からの意見・要望を踏まえた計画修正案を期成会に説明し、了承を得る

6. 地域住民からの意見の配慮状況

住民の意見の反映

各関係機関と協議し、今後の実施に反映させていく

7. その他特記事項

多様な主体の参画

期成会=町、農協、改良区、農家代表で構成する期成会を立ち上げ、協議・調整を行う

8. 添付資料

- ① 計画位置図
- ② 計画イメージ図
- ③ 目標及び指標の設定根拠に関する資料
- ④ その他必要な資料

9. 施策内容

(別紙1)元気な地域づくり整備交付金

地区別事業内容

市町村名	対 策	事業実施期間	事業内容	工種又は活動内容	事業量・規模等	事業実施主体	全体事業費	交付限度額	交付額算定率	備考
上ノ国町	基盤促進	H17	換地調整	換地調整	90.0ha	上ノ国土地改良区	4,500,000	2,475,000	0.55	
【内訳】 うち基盤整備促進分										
うち基盤整備促進以外										

(別紙3)関連事業

事業名	事業種目	事業内容	事業量・規模等	事業実施主体	実施年度
中山間地域総合整備事業	農業生産基盤整備	区画整理	90.0ha	北海道	19~23